

信州大学医学部附属病院 眼科に
通院中または過去に通院・入院された患者様またはご家族の方へ
当科における臨床研究にご協力をお願いいたします。

2021年7月21日

「全身性アミロイドーシスに伴う眼所見と眼合併症治療成績の検討」に関する臨床研究を実施しています。

信州大学医学部医倫理委員会の審査による医学部長の承認を得て実施しています。
この研究は、「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされています。

倫理審査承認番号	4922
研究課題名	全身性アミロイドーシスに伴う眼所見と眼合併症治療成績の検討
所属(診療科等)	眼科
研究責任者(職名)	柿原伸次(医員)
研究実施期間	倫理委員会承認日～2025年9月1日
研究の意義、目的	全身性アミロイドーシスに伴う眼所見と眼合併症治療成績をあきらかにすることで、より適切な疾患の評価につながることを期待されます。
対象となる方	2000年1月1日から2021年6月30日までの期間に当院で全身性アミロイドーシスに対して医療を受けられた方
利用する診療記録／検体	診断名、年齢、性別、検査結果(視力・眼圧・光干渉断層計・眼底写真・蛍光眼底造影検査画像、採血検査)など
他機関への試料・情報の提供方法	パスワードを付した電子的配信により提供します
研究方法	過去の診療記録より上記の内容を収集し、特徴的な眼所見の頻度、眼合併症の治療結果について検討します。
共同研究機関名	近畿大学病院(責任者:眞野 福太郎)、Mayo Clinic(責任者:Jose S. Pulido)、Wills Eye Hospital(責任者:Yoshihiro Yonekawa)、Bascom Palmer Eye Institute(責任者:Jorge Fortun)
研究代表者	主任施設の名称:信州大学 研究責任者:柿原伸次
問い合わせ先	氏名(所属・職名): 柿原伸次(眼科・医員) 電話:0263372664

既存の診療記録、検査結果を研究、調査、集計しますので、新たな診察や検査、検体の採取の必要はありません。

利用する情報からは、患者様を直接特定できる個人情報を削除し、共同研究施設である近畿大学病院、Mayo Clinic に提供します。

研究成果は今後の医学の発展に役立つように学会や学術雑誌などで発表しますが、その際も患者様を特定できる個人情報は利用しません。

この研究にご自分の診療記録等を利用することをご了解いただけない場合、またご不明な点については、上記問い合わせ先までご連絡くださいますようお願いいたします。

研究不参加を申し出られた場合でも、なんら不利益を受けることはありません。ただし、同意取り消しの申し出をいただいたとき、すでに研究成果が論文などで公表されていた場合や、試料や情報が匿名化されて個人が全く特定できない場合などには、結果を廃棄できないこともあり、引き続き使わせていただくことがあります。